

沼津市統合型・公開型地理情報システム
構築に係る情報提供依頼（RFI）実施要領

令和8年6月

沼津市

政策推進部デジタル戦略課

1. 情報提供依頼の目的

本市では、統合型地理情報システム（以下「統合型 GIS」という。）を平成 27 年度に導入し、現在に至るまで約 10 年間利用してきましたが、市民サービスの向上と業務の効率化を図るため、市民向けの公開型 GIS の構築と統合型 GIS の再構築を検討しております。

調達仕様等の決定にあたっては、高度な専門知識やノウハウを有する事業者の協力が不可欠なため、この度、複数事業者を対象とした情報提供依頼（RFI）を行います。

2. 情報提供依頼事項

今回の情報提供依頼において、本市が依頼する事項は次のとおりとなります。回答については、②、④以外は、任意の様式を使用してください。

- ① 統合型 GIS 製品に関するパンフレット等
- ② 統合型 GIS システム機能要件一覧（様式 1）
- ③ 公開型 GIS 製品に関するパンフレット等
- ④ 公開型 GIS システム機能要件一覧（様式 2）
- ⑤ 御社のシステムの稼働環境及び導入実績
- ⑥ 構築等に係る経費及び運用（5 ヶ年）に係る経費の概算見積書
- ⑦ その他、本システムの構築にあたり参考となる意見
- ⑧ ⑥以外に必要と判断する経費の概算見積書

3. 情報提供依頼スケジュール

今回の情報提供依頼は次のスケジュールで実施します。

項番	項目	期限
1	質問期限	令和 8 年 7 月 8 日（水）
2	質問の回答 ※市 HP に掲載	令和 8 年 7 月 10 日（金）
3	情報提供依頼回答締切	令和 8 年 7 月 24 日（金）

4. 経費の概算見積書の作成について

経費は次の項目に区分して算出することとし、本項目以外にも必要と判断する経費がある場合は、内容が明確に判るように項目を追加して見積書を作成してください。

項目	クラウド環境で想定される経費	オンプレミス環境で想定される経費
(1) システム導入・構築経費	①構築費用 ②ソフトウェア費用 など	①構築費用 ②ソフトウェア費用 ③ハードウェア費用 など
(2) 運用経費	①クラウド利用料 ②運用支援費用	①機器保守料・利用料 ②ソフトウェア保守費用

	③データ更新費用 など	③運用支援費用 ④データ更新費用 など
(3)その他	(1)及び(2)に分類されない経費があれば記載をしてください。 また、その他必要な費用があれば、記載してください(データ移行に要する経費など)。	

5. 求める要件について

導入するシステムの主な仕様は次の内容のとおりです。

システム名	基本要件
統合型 GIS	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内ネットワーク環境に接続された端末 (PC) で地図閲覧、編集、新規登録などを行えること ・ ID とパスワードによるユーザ認証とユーザの操作権限設定の仕組みを有すること ・ 利用者数は全職員 (約 2,000 人) を想定していること ・ 同時接続ライセンス数は 100 ライセンス以上とすること ・ 住宅地図同時接続ライセンス数は 30 ライセンス以上とすること ・ 現在運用中の統合型 GIS データを移行して運用できること (貸与データは shape を基本とする) ・ システムの稼働率は 99%以上であること ・ 24 時間 365 日運用可能であること ・ 国勢調査管理機能を有していること ・ 固定資産情報管理機能 (デジタル公図閲覧含む) を有していること ・ 指定道路台帳管理機能を有していること ・ 法定外情報管理機能を有していること ・ 水道情報管理機能を有していること ・ 統合型 GIS と公開用 GIS とのデータ連携が本市職員の負担になることなく行えること ・ ヘルプデスクを設置していること ・ ユーザの閲覧権限やマイレイヤ昇格など管理者側の操作がスムーズに行えること
公開型 GIS	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネット ASP 方式とし、統合型地理情報システムと有機的な連携が可能なシステムであること ・ 同時に利用するクライアント数に制限がないこと (フリーライセンス) ・ 事前に特別なアプリケーションやプラグイン等のインストールを必要としないこと ・ 主要なウェブブラウザで利用が可能であること ・ スマートフォン、タブレット又は携帯電話といったモバイル端末では、過去 3 年以内に発売された主要な機種に対応していること ・ システムの稼働率は 99%以上であること

<ul style="list-style-type: none"> ・ 24 時間 365 日運用可能であること ・ データセンターは日本国内に立地していること ・ 本市で整備した背景地図のほかに民間地図を背景図として利用できること ・ 統合型 GIS と公開用 GIS とのデータ連携が本市職員の負担になることなく行えること ・ 住所検索は、住所及び番地の検索ができること

6. 搭載データについて

導入するシステムのデータ搭載は次の内容のとおりです。

システム名	主題図名	現行システムのレイヤ数
統合型 GIS	H12 国土計画基本図	159
	H27 国土計画基本図	396
	住宅地図	104
	航空写真	54
	基盤地図情報	8
	地域自治管理	3
	漁港管理	7
	河川管理	93
	固定資産税情報管理	152
	盛土管理	4
	農道・林道管理	2
	森林計画図	9
	農地管理	13
	都市計画支援	103
	建築概要書情報及び建築基準法上道路種別管理	1154
	空き家情報	2
	法定外情報管理	15
	道路維持管理情報	48
	道路占用情報管理	91
	道路情報管理	163
	上水道管路情報管理	109
	水道	257
	緑地公園管理	5
	教育	10
	市民福祉	8
	危機管理	26
	選挙管理	6
	資産活用	12

	土木行政事務電算化研究会	11
	H27 国勢調査用	129
	統計調査全般	7
	R7 国勢調査用	6
	R8 経済センサス用	3
	清掃管理	1
	埋蔵文化財管理	49
	災害情報（防災モード専用）	10
	災害情報履歴	6
	政策企画	2
	クリーンセンター収集課	3
	景観窓口支援	17
	住居表示	7
	岡宮北土地区画整理事業	3
	I C T 推進課	4
	残土関係	5
	浄化槽台帳	4
	漁港台帳	50
システム名	想定カテゴリ	想定レイヤ数 (想定容量 約 10GB)
公開型 GIS	航空写真	1
	防災（土砂災害警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域、津波想定浸水域など）	36
	都市計画・まちづくり（用途地域、ごみ集積所など）	34
	くらし（公共交通、投票区など）	9
	道路（道路台帳など）	112
	子育て・教育（学校区、保育園、幼稚園など）	10
	医療・福祉（病院等など）	2
	文化財（周囲の遺跡）	3

7. データ更新について

導入するシステムのデータ更新は次の内容のとおりです。

システム名	対象データ	更新頻度
統合型 GIS	職員情報データ更新	1回/年
	住宅地図データ更新	1回/年
	固定資産税情報管理データ更新	1回/年
	指定道路データ更新	1回/年
	都市計画情報データ更新（図形更新 50箇所程度含む）	2回/年
	道路台帳データ更新	1回/年

公開型 GIS	都市計画情報	2回/年
	道路台帳路線網図	1回/年

8. 情報の提出方法

本実施要領 9 に記載の提出先にデータで提出すること

9. 提供する情報の提出先・本件に関する問い合わせ

本件に関する資料ご提供及び問合せ先については次のとおりです。

- ① 担当者 政策推進部 デジタル戦略課 情報政策係 江藤・岡部
- ② 所在地 〒410-8601 静岡県沼津市御幸町 16-1 沼津市役所本庁舎 8 階
- ③ 電話番号 055-934-4816
- ④ FAX 055-935-0417
- ⑤ E-mail infosys@city.numazu.lg.jp

10. 注意事項

- (1) 本依頼は仕様等の検討に使用するものであり、情報提供のあった事業者に対して将来のシステム調達を保証するものではない。
- (2) 情報提供を辞退した事業者に対して不利益に扱うことはない。
- (3) 提供いただいた情報については、本件調達に関する目的のためだけに利用する。
- (4) 提供いただいた情報・資料は返却しない。
- (5) 提供いただいた情報に関して、後日問合せを行う場合がある。
- (6) 情報提供に要する費用は、すべて提供者の負担とする。